

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	新潟原発性アルドステロン症レジストリーの確立
② 対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2014年 10 月 27 日以降に当科で原発性アルドステロン症診断の機能確認検査を施行した患者さん。 申請番号 2015-2025 「新潟原発性アルドステロン症レジストリーの確立」 研究責任者：鈴木裕美、羽入修、山田貴穂 に参加した方を含む
③ 概要	原発性アルドステロン症（PA）は高血圧の 5－10%とされ、心血管合併症が多いため早期診断・早期治療が重要ですが、機能確認検査、副腎静脈サンプリング検査（AVS）など、診断・治療までのプロセスにやや時間がかかります。アルドステロン・レニン比（ARR）により PA が疑われた患者に対して、現在の日本のガイドラインでは 1 つの機能確認検査陽性の場合に PA と診断していますが、いくつかの確認検査があり、検査間での判定の乖離例も時々みられます。今回私たちは、最も効率的、低侵襲に PA の確定診断と局在診断に至るための検査プロトコルの確立と、各病型および治療法による長期予後の違いの有無について調査を計画しました。
④ 申請番号	2015-2025
⑤ 研究の目的・意義	最も効率的、低侵襲な PA の確定診断、局在診断の検査プロトコルの確立と、各病型や治療法による長期予後の違いの有無について調査するため。
⑥ 研究期間	2014 年 10 月 27 日～2029 年 12 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	カルテに保存されている病歴、血液検査結果、生理機能検査結果、画像検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、既往歴、家族歴、生活習慣、治療内容、死亡情報）、血液尿検査結果、生理機能検査結果、画像検査結果
⑨利用の範囲	新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科 助教 山田貴穂
⑪お問い合わせ先	新潟大学大学院医歯学総合研究科 血液・内分泌・代謝内科 山田貴穂 Tel：025-368-9026 E-mail：t-yamada@med.niigata-u.ac.jp